

パルス結合ネットワーク

CDN 131 / 133

単相・三相結合用ユニット

30A / 440Vacまでの拡張電流 / 電圧レンジ

サージ / パースト結合の組み合わせ

CDN 131/133外部結合ネットワークはサージ / パーストジェネレータの電流 / 電圧レンジ、単相 / 三相の選択肢などを拡張します。また共通の供試品接続を提供します。

基本モデルはCDN 131 (単相用) およびCDN 133 (三相用) で、シャフナーのSystem 2050サージジェネレータモジュールのレンジに完全にマッチします。CDN 151 (単相用) およびCDN 153 (三相用) はパースト結合オプションで、System 2050に大電流のパースト試験能力を供給します。独立型のサージ・パーストジェネレータを使用する場合、これらのオプションにより供試品接続を一箇所に統一した、システムソリューションが構築されます。供試品バスの仕様は30A / 相に、またAC電圧は最大で440V (相间) に拡張されます。減結合インダクタは、ハイパワーの三相試験システムにしばしば伴う、高い突入電流に耐えうるよう設計されています。結合ネットワークはパルスジェネレータによりコントロールされ、ローカル制御またはパルスジェネレータのWindowsソフトウェアプログラム制御の下、選択された結合モードが実行されます。

供試品電源は内部制御され、必要によりいつでも開閉できる他、プログラムにより制御することもできます。本モジュールはIEC 61000-4-5、ANSI-IEEE C 62.45、IEC 61000-4-4等の関連規格に完全適合しています。規格要求を上回る結合方法が網羅されているだけでなく、ディファレンシャル、コモンモード、ライン 大地に関し、可能な結合の組合せの全てを選択できます。またシステム全体の安全動作には特別な注意が払われました。保護ラインが開路の状態のとき、インターロック回路により高電圧パルスの発生が阻止されます。また供試品は過電流トリップスイッチにより保護されます。供試品を正しく配線するため、様々なコネクタパネルが用意されています。



CDN131

サージパルス用、最大240V/30Aacの単相結合ネットワークです。オプションのCDN 151単相パースト結合部分を内蔵可能です。

CDN133

三相サージ結合回路網で、各相に付き最大440V/30Aの供試品を接続可能です。CDN 153三相パースト結合オプションを組み合わせ、共通の供試品インターフェイスとすることもできます。

供試品接続パネルオプション

- INA 250 IEC 309アダプタ 3 x 32A (red)
- INA 251 IEC 309アダプタ 1 x 16A (blue)
- INA 252 Schukoアダプタ 1 x 16A
- INA 253 スイス仕様アダプタ 1 x 10A
- INA 254 フランス仕様アダプタ 1 x 16A
- INA 255 イギリス仕様アダプタ 1 x 13A
- INA 256 米国 / 日本仕様アダプタ 1 x 15A 115V

技術仕様	CDN 131	CDN 133
電源	115V / 230V ac (公称値)	115V / 230V ac (公称値)
供試品電源	単相	三相
AC電圧	24 - 240V	24 - 440V (相 - 相)
DC電圧	1 - 50V	1 - 50V
電流	25A (連続) 30A (30分)	25A (連続) 30A (30分)
結合 / 減結合エレメント	IEC 61000-4-5準拠	IEC 61000-4-5準拠
結合モード	ディファレンシャル/コモンモード / ライン-GND	全ディファレンシャル/全コモンモード / ライン - GND
パースト結合オプション	オプション	
AC電圧	24 - 240V	24 - 440V (相 - 相)
DC電圧	1 - 50V	1 - 50V
電流	25A (連続) 30A (30分)	25A (連続) 30A (30分)
結合 / 減結合エレメント	IEC 61000-4-4準拠	IEC 61000-4-4準拠
結合モード	ライン-レファレンスGND ライン-レファレンスGNDの全組合せ	ライン - レファレンスGND ライン-レファレンスGNDの全組合せ